



川崎市多摩区中の島『二ヶ領用水・新川』の桜 3月24日

第4回 神奈川県高校生溶接コンクール

兼 第4回関東甲信越高校生溶接コンクール神奈川県代表選抜大会開催

第4回神奈川県高校生溶接コンクールが平成24年11月3日(土)下記の要領で開催されました。

この催しは日本のものづくりを支える溶接技能の普及・啓発を図り、製造業の担い手育成を支援する目的において開催するものです。

主催 一般社団法人神奈川県溶接協会 ・ 後援 神奈川県工業高等学校長会
協力 (財)日本溶接技術センター ・ 会場 (財)日本溶接技術センター

競技課題はJIS溶接技能評価試験・手溶接A-2F(板厚9mm・下向き・裏当金あり)と同じで評価は当日判定及び表彰という時間の制約があり外観試験のみで判定されました。

参加者は神奈川県内7校の工業高等学校の生徒18名が参加して行われました

優勝は後藤直也さん(県立横須賀工業高等学校)が優勝した。2位は佐藤圭汰さん(県立横須賀工業高等学校)が入賞しました。

これにより二人は第4回関東甲信越高校生溶接コンクールの神奈川県代表として参加することになりました。尚 このコンクールに向けて平成24年8月20日～22日まで3日間にわたり、神奈川県内の工業高等学校7校から生徒13名、教員13名が参加して溶接の研修会を(財)日本溶接技術センターと共同で開催しました。

また後藤君と佐藤君は平成25年3月28日～4月3日まで5日間春休みを利用して(財)日本溶接技術センターで関東甲信越高校生溶接コンクールに向けて特別訓練をしました。

関東甲信越高校生溶接コンクールは平成25年4月20日(土)に神鋼溶接サービス(株)研修センター(藤沢市)で開催されます。

参加選手は関東甲信越地区の11溶接協会から推薦された22名の選手が参加します。

競技課題も評価方法も神奈川県大会と同じものになっています。



神奈川県代表選手 後藤直也君

佐藤圭汰君

平成24年度(第58回)全国溶接技術競技会開催

溶接技量日本一を競う平成24年度(第58回)全国溶接技術競技会は(社)日本溶接協会・九州地区溶接協会連絡会・宮崎県溶接協会の主催により平成24年10月6日(土)に開会式・競技説明会を開催、7日(日)には競技会が宮崎県工業技術センターにおいて開催されました。

参加選手は被覆アーク溶接の部56名、半自動溶接の部56名合計112名の選手が全国都道府県代表として溶接日本一獲得を目指して技を競いました。

神奈川県代表は平成24年度神奈川県溶接技術コンクール被覆アーク溶接第1部、半自動溶接第1部でそれぞれ1位2位になられた各々2名合計4名の選手が参加しました。

代表選手の成績は以下のとおりです。残念ながら一位獲得にはなりませんでしたが選手の皆さんは大変健闘されました。被覆アーク溶接で1人、炭酸ガスアーク溶接で1人とお二人が下記のように入賞を果たしました。平成18年の被覆アーク溶接優勝と平成19年の炭酸ガスアーク溶接優勝の後、此処5年優勝から遠ざかってしまいました。代表選手の健闘を讃えながら後に続く選手に期待したいと思います。

平成24年度の優勝選手は下記の通りです。

被覆アーク溶接の部	愛知県代表	森 裕一	(株)豊田自動織機
炭酸ガスアーク溶接の部	大阪府代表	大澤文宏	(株)小松製作所大阪工場

平成25年度は10月12日13日・愛知県：新日鐵住金(株)名古屋製鉄所で開催されます。

神奈川県代表選手成績

被覆アーク溶接の部

松岡 達也 優良賞 18位
富士電機(株)

川口 一馬
三菱重工業(株)横浜原動機製造部

炭酸ガスアーク溶接の部

藤田 智大
富士電機(株)

古賀 旭 優秀賞 8位
(株)東芝浜川崎工場



写真 選手を囲んで付き添いの皆さんと47 松岡さん、43 川口さん、34 藤田さん、33 古賀さん

過去10年間の神奈川県代表選手入賞者 ◎は優勝者 敬称略

被覆アーク溶接の部

平成24年 松岡達也/富士電機(株)
平成23年 松岡達也/富士電機(株)
平成22年 長谷川優/三菱重工業(株)船舶・海洋事業本部
境 高志/三菱重工業(株)原動機事業本部
平成21年 吉岡裕生/三菱重工業(株)横浜製作所
清水茂寿/株東芝京浜事業所
平成20年 久富亮輔/三菱重工業(株)横浜製作所
三島義徳/富士電機(株)
平成19年 相澤清志/株IHI 横浜第一工場
平成18年 ◎柳内真吾/株IHI 横浜第一工場
久富亮輔/三菱重工業(株)横浜製作所
平成17年 西原伸彦/三菱重工業(株)横浜製作所
川口 広/株東芝京浜事業所
平成16年 川口 広/株東芝京浜事業所
荒井茂章/三菱重工業(株)横浜製作所
平成15年 山上浩司/三菱電機(株)鎌倉製作所

炭酸ガスアーク溶接の部

古賀 旭/株東芝浜川崎工場
梅津茂雄/株東芝京浜事業所
なし
福田康元/住友重機械マリンエンジニアリング(株)
中田幸二/三菱重工業(株)横浜製作所
村上竜信/三菱重工業(株)横浜製作所
◎清水茂寿/株東芝京浜事業所
中田幸二/三菱重工業(株)横浜製作所
志村 暁/三菱重工業(株)横浜製作所
福田康元/住友重機械マリンエンジニアリング(株)
福田芳昭/株東芝京浜事業所
末木良一/東急車輛製造(株)
◎鈴木淳一/三菱重工業(株)横浜製作所
栗原大樹/三菱重工業(株)横浜製作所

神奈川の桜 名所めぐり ～衣笠山公園～ J-TREC 株式会社 総合車両製作所 岡田 寿



3月16日(土)東京の桜の開花宣言があり、なんと2009年以來の観測史上最も早い開花だそうです。また19日(水)は全国50ヵ所の観測地点で3月としての最高気温を観測したようで、私の横須賀市でも25度の夏日を記録しました。「これは今年の満開はかなり早いな」と、早速20日(水)の春分の日に近い衣笠山公園へ出かけてみました。

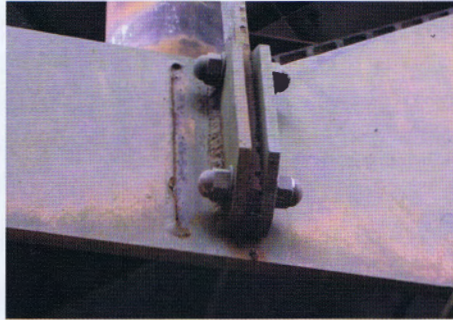
この日も朝から春の日差しを浴び、午後からは気温もぐんぐんと18度まで上がり冷たい飲み物シーズン来たぞと気合も入りました。まず入口の住宅街ではまだ三分咲きで、途中の広場や頂上(134.2m)の展望台付近では二部咲き程度でした。むしろ桜よりも黄色のアブラナの方が自然と調和してとても綺麗でした。また家族連れなどがちらほらと同じ思いで駆けつけたのか、お弁当を広げて楽しんでい

ましたがちよっと早い気もしました。この日の空はどんよりしていましたが、展望台からは、八景島や猿島越しに東京湾を行き来する船が眺められ、眼下には、色づき始めた三浦半島の山並みを360度のパノラマで満喫することができました。

その後23日には東京で満開宣言があり、改めて24日(日)にでかけたところ、七八分咲きの広場ではさくら祭りの準備も整い人気も少しずつ増えていました。この勢いでは直ぐに満開となり早く散ってしまうのかと思いきや、菜種梅雨の影響で寒くなったり暖かくなったり、4月に入って台風並みの強風が吹いたり、なんか変な陽気、お蔭で桜も長持ちしてくれたようです。

さて展望台ですが、鉄がむき出しでペンキも剥げて赤錆が垂れかわいそうな状態でした。また梁や桁はボルト締めと溶接で結合されていますが、なんと不良品を見つけてしまいました。たぶん施工中に吊金具の取り付け位置を間違えて外したようで、150mmほど溶接ビードが仕上げもされずに残されていました。意外といい加減な一面を発見しました。

まだ衣笠山公園を紹介していませんでしたね。衣笠山公園は、横須賀市立の都市公園で衣笠山にあります。衣笠山は、その山の容姿が馬の背に鞍を置いた形に似ているところから、「鞍掛山」という別名がありますが、現在では広く「衣笠山」の名称で親しまれています。公園の面積は7.4ヘクタール。桜樹は二千本を数え、その大部分はソメイヨシノで「さくらの名所100選」にも選ばれている県内屈指の桜の名所です。また谷一つ隔てた衣笠城址(11世紀のはじめに築城された三浦氏の本拠地)を経て、関東100名山の第100番目である三浦半島最高峰の大楠山(海拔241.3m)に至るハイキングコースの東側の玄関口になっており、低山歩きとして三浦半島の四季折々の自然が楽しめます。JR衣笠駅からも近くて便利です。一度出かけてみてください。



見学会の報告

去る3月6日、穏やかな天候の下、見学会が行われました。

今回は、当協会の会員様でもある(株)荏原製作所藤沢事業所、(株)東芝京浜事業所のご協力をいただき、45名の参加者の皆さんと有意義な時間を過ごすことができました。

(株)荏原製作所では、ピンポン玉を利用しポンプの仕組みを参加者を交えて楽しくわかり易く説明いただき、また様々なポンプの製作過程を丁寧にご説明いただきました。

あのシンガポールのマーライオンのポンプにも採用されているとのことでした。

(株)東芝京浜事業所では、鶴見つばさ橋を背に記念写真を撮り、タービンノズル製造ライン、タービン発電機の製缶・機械加工ショップを見学した後、バスにてタービン工場へ移動し、巨大なタービンを繊細な技で加工する過程を拝見させていただきました。あらためてご協力いただきました、方々へ感謝致します。

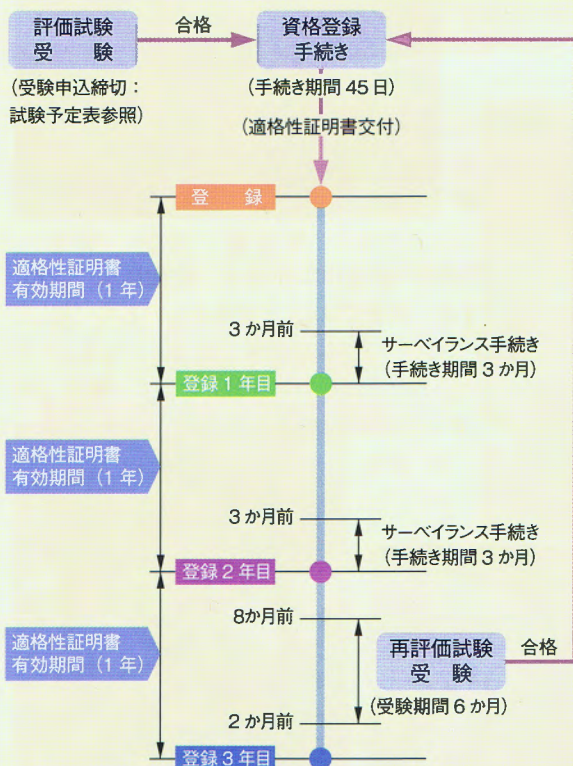


事務局長 小林祐子



更新試験(再評価試験)について

評価試験の流れ



- ①更新試験の受験期間が次のようになっています。
更新試験の受験期間は技術資格の有効期限が切れる8ヶ月前から2ヶ月前までに試験を受けなければなりません。
- ②更新試験に合格した場合は資格の登録日が現在資格の有効期限に合わせて登録されるようになっています。
- ③上記期間外に受験する場合は有効期限内であっても、新規試験(学科試験免除)で基本級も受験しなければなりませんのでご注意ください。
- ④更新試験と同時に新規種目も受験出来ませんが、この場合は新規試験(学科試験免除)扱いとなり②の扱いは受けられません。
②の扱いを受けようとする場合は新規試験及び更新試験それぞれ試験申込書を別々にしてください。
- ⑤登録年月日と有効期限が同じで証明書番号が異なる別々の資格を一枚の試験申込書で申し込んで受験する場合は現在のところ更新試験の扱いにはなりません。
新規受験になってしまいますのでご注意ください。
更新試験の扱いを受ける場合は、申込書を別々にして下さい。
- ⑥試験結果の発表は、毎月の15日以前の試験は翌月末の発表です。

サーベイランス(継続試験)と更新試験(再評価試験)

溶接適格性証明書には登録年月日(発行年月日)と有効期限が記載されています。サーベイランスとは書類のみの手続きで試験はありません。有効期限の3ヶ月前から期限の日までに手続きをしてください。必ず有効期限の3ヶ月前に通知を出しています。最初(1回目)のサーベイランスをしないと2回目のサーベイランスの通知は行きません。サーベイランスは2回です。

サーベイランスを2回されると、次は更新試験(再評価試験)になります。実技試験を受け直して合格されると新しく証明書が発行されます。但し、1回目のサーベイランス又は2回目のサーベイランスをされませんと更新試験の案内も行きませんのでご注意ください。

!!クイズ?

次の文は、保護マスクについて述べたものである。間違っているものを一つ選びなさい。

- (1) アーク溶接作業では、防じんマスクの着用が義務づけられている。
- (2) 酸素が欠乏する可能性のある場所では、送気マスクが必要である。
- (3) マスクは使っていると機能が低下するので、定期点検が必要である。
- (4) 溶接ヒュームに対しては、防毒マスクの着用が義務づけられている。

解答をお寄せください。解答者には粗品をお送りします。

Fax044-246-5265